

平成 2 9 年度

事業報告書

及び

決算報告書

自 平成 2 9 年 4 月 1 日

至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

公益財団法人安城都市農業振興協会

1 総括

平成29年度は、デンパーク開園20周年をはじめ、日本・デンマーク外交関係樹立150周年、安城市市制施行65周年という節目の年でありました。年間を通して数々の関連行事を開催し、来園者の皆様楽しんでいただきました。デンパーク開園記念日の4月29日には、フレディ・スヴェイネ駐日デンマーク王国大使を来賓としてお迎えし、記念式典を盛大に開催しました。

また、安城市が、デンパーク開園20周年記念事業として風車の広場や子ども広場の改修を進め、年度末3月17日にリニューアルオープンしました。国内最大級の木製フィールドアスレチック遊具やカラフルな屋外遊具及び子ども用屋内遊戯施設「あそボーネ」の新設により、乳幼児から子どもまで安心して遊べる「子どもも楽しいデンパーク」という新たな魅力が加わりました。

その結果、年間入園者数は、目標の55万人を上回り56万85人となりました。

公益目的事業のうち、花とみどりでは、屋外花壇で、フラワーフェスティバルに合わせて開園当初の陽春花壇を再現したほか、日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念ロゴを多肉植物によるタペストリーで表現し展示しました。花の大温室フローラルプレイスでは、アニバーサリーフラワーショーやデンマークの童話作家アンデルセンの「人魚姫」にちなんだフラワーショーを開催しました。ガーデンルームでは、エキウム展やギボウシ展など、デンパークでしか見る事のできない見ごたえのある植物の企画展を11回実施しました。

四季イベントのうちフラワーフェスティバルでは、子どもに人気のキャラクターショーやフラワーマルシェでデンマーク出身のフラワーアーティストニコライ・バーグマン氏を招聘しフラワーデモンストレーションを開催しました。サマーフェスティバルでは、昨年再開した早朝ハスマつりをはじめ、「パラグアイオニバスの葉に乗ろう」、ハワイアンサンセットフェスティバル、週末ごとの花火ショーなど、夏休みを楽しむイベントを実施しております。秋穫祭では、恒例のあかり祭りやハロウィーンカーニバルの開催及び安城市市制施行65周年記念行事の教育展の会場となりましたが、いずれも大雨や台風の接近による悪天候の中での開催となりました。ウィンターフェスティバルでは、30万球のイルミネーションや花火ショー及び企業の周年記念イベントで、デジタルアート「浮遊する、呼応する

球体」や「お絵かき水族館」を花木園で開催し、例年になく厳しい寒さの中ではありましたが幻想的な冬の夜を楽しんでいただきました。

体験講座では、新たな試みとして、ノルディックウォーキングや三河産間伐材を用いたネームプレート作り工作体験講座を開催いたしました。

収益事業では、店舗レイアウトやディスプレイの変更、新商品の投入、積極的な移動販売車の活用に取り組みました。また、夏休みの企画としてカブトムシやクワガタムシを手にとって遊べる「ふれあい昆虫王国」や北欧の切り絵作家アグネータ・フロックの作品展などの特別展と連携し、関連商品の販売を行いました。さらに、北欧マーケットで北欧の食品や雑貨の販売を行いました。

以上の結果、経常収益では、入園料収益及び体験講座受講料収益の伸び悩みがありましたが、前年度に比べ2,109万円余増の7億1,360万円余となりました。

経常費用は、経費節減に努める一方、収支相償を満たすため、公益目的事業会計の一般正味財産から1,838万円余を取り崩して補正予算を編成し、イルミネーションの充実、園内修繕、ゆきんこマルシェ開催などの公益目的事業に活用したこともあり、前年度に比べ3,802万円余増の7億2,533万円余となりました。

以上、合計致しますと、平成29年度は1,172万円余の赤字となり、正味財産期末残高は、2億1,607万円余となりました。

平成30年度も関係諸機関の協力を得ながら、職員一丸となって「花と緑のデンパーク」「子どもも楽しいデンパーク」として、幅広い世代の方々にとって魅力あふれる公園となるよう取り組んでまいります。

2 理事会の開催

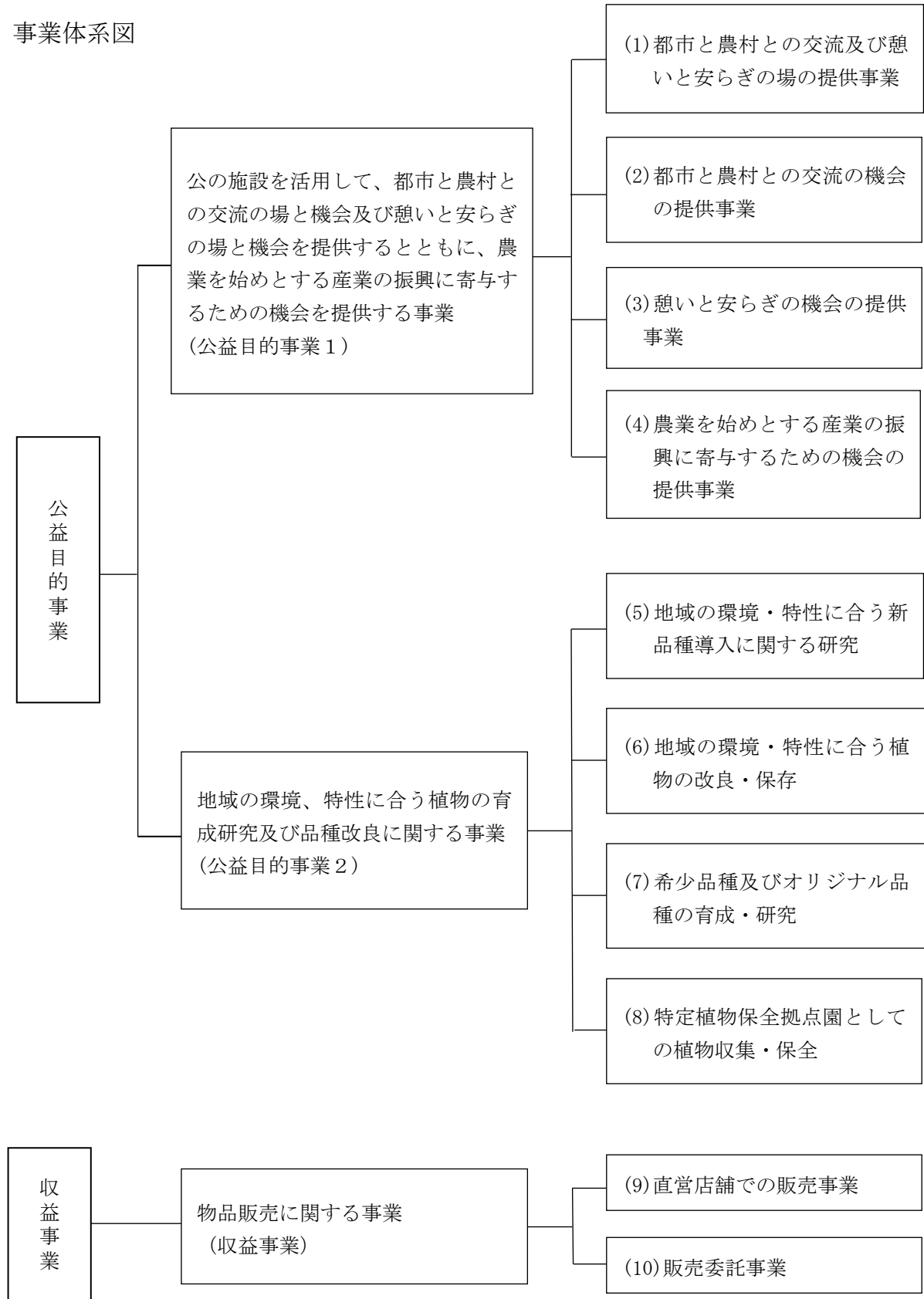
開催年月日	議 事	備考
平成29年 5月 9日	第1号議案 平成28年度事業報告及び決算について 第2号議案 平成29年度第1回評議員会招集について	可決 可決
平成29年 5月24日	第3号議案 代表理事及び常務理事の選任について 代表理事及び常務理事の選任は、定款第27条（役員を選任）において理事会の決議によることとなっているが、理事多忙のため、定款第40条（決議の省略）の方法による。	可決
平成29年 9月12日	第4号議案 平成29年度補正予算（第1号）について	可決
平成29年12月27日	第5号議案 安城産業文化公園の管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について 第6号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 第7号議案 平成29年度第2回評議員会招集について	可決 可決 可決
平成30年 3月14日	第8号議案 平成30年度事業計画及び収支予算等について 第9号議案 平成29年度第3回評議員会招集について	可決 可決

3 評議員会の開催

開催年月日	議 事	備考
平成29年 5月24日	第1号議案 平成28年度事業報告及び決算について 第2号議案 理事の選任について 第3号議案 監事の選任について 第4号議案 評議員の選任について	可決 可決 可決 可決
平成30年 1月12日	第5号議案 評議員の選任について	可決
平成30年 3月23日	報告事項 平成30年度事業計画及び収支予算等について	—

4 事業実績

事業体系図



(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業(公益目的事業1)

目的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり、ゴシック表記は記念事業関連	実績
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	・ロマンチックガーデンエリアの改修	・花木園から常緑樹の移植を計画し、移植リストの作成まで完了。移植は次年度に実施
		・エリア毎に植物名の調査及びラベル作成、取付け(年間200枚)	・計画どおり実施(新ラベル252枚取付)
	施設係	・施設の保守点検、樹木及び芝生の適正管理等 ・建物及び設備の老朽化対策 [フローラルプレイス改修推進に向けた検討] [不点灯照明器具の更新]	・計画どおり実施 ・建物及び設備の老朽化対策 [フローラルプレイス改修を市と調整] [不点灯照明器具の更新] 正面階段灯4台新設、園路足元灯5台更新
		・不思議の森エリア(鉄砲山)の保全 [高木剪定] ・風車の広場等改修工事に係る工程等の調整及び安全対策	・不思議の森西エリア区域73本の高木剪定を実施 ・改修工事の工程に合わせ、進入車両調整、仮囲い等の安全対策を施工者と協議し、工事期間内に事故やトラブルなく工事を完了 ・お客様向け完成予想図看板を設置
道の駅の管理	施設係	・施設の保守点検等	・計画どおり実施
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	【屋外花壇・見本園の設計施工管理】 ・一年草花壇設計(園内10箇所)年間4回 ・見本園(ナシ、ギボウシ、カンナ等)の維持管理 ・トピアリーの設計、管理 ・デンマーク外交関係樹立150周年記念ロゴ植物タペストリーの展示 4/26~10/23	【屋外花壇・見本園の設計施工管理を計画どおり実施】 ・一年草花壇設計(園内10箇所)年間4回 ・見本園(ナシ、ギボウシ、カンナ等)の維持管理 ・トピアリーの設計、管理 ・デンマーク外交関係樹立150周年記念ロゴ植物タペストリーの展示 4/26~6/12 8/30~10/23 91日間
		【花の大温室でのフラワーショーの開催】 デンマーク外交関係樹立150周年を記念し、アンデルセン童話やデンマークのクリスマスと花とみどりで演出するフラワーショーを開催 ・アニバーサリーフラワーショー 4/8-5/29 ・トロピカルフラワーショー 6/3-9/25 テーマ アンデルセン童話『人魚姫』 ・オータムフラワーショー 9/30-11/13 ・クリスマスフラワーショー 11/18-1/14 テーマ デンマークのホワイトクリスマス ・スイートガーデン 1/24-4/2	【花の大温室でのフラワーショーを計画どおり開催】 ・アニバーサリーフラワーショー 4/8-5/29 46日間(H28:4/9-5/30 46日間) ・トロピカルフラワーショー 6/3-9/25 100日間(H28:6/4-9/26 100日間) ・オータムフラワーショー 9/30-11/13 38日間(H28:10/1-11/7 33日間) ・クリスマスフラワーショー 11/18-1/14 50日間(H28:11/12-1/9 49日間) ・スイートガーデン 1/24-4/2 61日間(H28:1/18-4/3 67日間)
		・ガーデンルームの企画展示等 20周年を華やかに演出するため、企画展示回数を増やして実施(7回→11回) [ツバキ展、エキウム展、ペラルゴニウム展、ギボウシ展、ハイビスカス展、ハイドロカルチャー展、サルビア展、ダイヤモンドリリー展、ポインセチアとクリスマス展、スプリングガーデン、フレンドシップガーデン]	・計画どおり11回実施(H28:7回)
		・植物の見ごろに合わせた植物情報の提供 [見ごろの植物説明パネル設置:30回]	・計画を上回る植物情報の提供を実施 [見ごろの植物説明パネル設置:34回]
		・花壇や温室展示のコンセプトを伝える現地表示 [屋外花壇:12回、温室:16回]	・計画どおり実施
		・スマートフォンでの入園券購入サービスの提供による利便性向上及び窓口業務軽減	・レジャープラン予約サイト「ASOVIEW(アソビュー)」導入 利用実績:4,856人
公園の運営	運営企画係	・研修室のインターネット予約実施による利便性及び稼働率の向上	・インターネット予約サービスをH30年5月より導入
		・メルヘン号の運行計画や廃油無料乗車などの運営方法の見直し	・夜間開園時の増便、廃油無料乗車の終了等を実施するも収益増に至らず H29収益:11,020千円(昨対96.2%)
		・児童、乳幼児を対象とする屋内遊戯施設の運営準備	・職員研修(プレリーダー養成)、宣伝パンフレット製作等運営準備を計画どおり実施
	庶務係施設係	・防犯研修の実施と防犯カメラの設置	・防犯研修を1回(2/27)実施 ・子ども用屋内遊戯施設「あそぼ〜ネ」に4台、大型木製遊具に3台の防犯カメラを設置
緑地係	・市内団体(学校、企業及び公共施設など)へ向けた緑化指導	・安城農林高校、公民館、アイシンAW及びアンデンにて7回の緑化指導を実施。市内小中学校の花壇審査も実施。	

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業(公益目的事業1)

目的	安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。		
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり、ゴシック表記は記念事業関連	実績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営企画係	<p>【四季イベントの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーフェスティバル 4/1～5/28 目標集客：128,400人 ・サマーフェスティバル 7/15～8/31 目標集客：55,600人 ・秋穫祭 9/23～11/19 目標集客：120,500人 ・ウインターフェスティバル 11/25～1/14 目標集客：114,400人 ・フラワーフェスティバル 3/17～3/31 目標集客：42,000人 <p>【サブイベントの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルまつり 6/10～25の土日 目標集客：18,500人 ・仲秋のあかり祭 9/16～18 目標集客：17,500人 <p>【各種コンテストの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第19回ガーデニングコンテスト 5/18～29 目標応募数：80点 ・第12回フォトコンテスト 目標応募数：300点 ・四季を詠む俳句コンテスト 目標応募数：1,500点 <p>【通常開園外のイベント開催推進】</p> <p>【周年記念行事の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デンパーク開園20周年 開園20周年記念セレモニー 4/29 ・フラワーマーケット(市内生産者との共催) 5月 ・田んぼアート鑑賞会(20周年図柄) 7/22無料開園 ・桜まつり(半場川陽光桜) 3月 ・デンマーク外交関係樹立150周年 親善大使ニコライ・バーグマン フラワーショー 時期調整中 ・北欧マーケット 12月 <p>【市制施行65周年記念行事(行政とのタイアップによる実施)】 教育展(安城市教育委員会) 10/28,29</p>	<p>【四季イベントを計画どおり開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーフェスティバル 4/1-5/28 51日間 入園者数:127,827人 (H28:125,550人 52日間) ・サマーフェスティバル 7/15-8/31 42日間 入園者数:59,872人 (H28:51,052人 41日間) ・秋穫祭 9/23-11/19 49日間 入園者数:111,385人 (H28:102,848人 44日間) ・ウインターフェスティバル 11/25-1/14 44日間 入園者数:102,199人 (H28:99,959人 37日間) ・フラワーフェスティバル 3/17-31 14日間 入園者数:59,650人 (H28:35,780人 13日間) <p>【サブイベントを計画どおり開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルまつり 6/10～18の土日 4日間 入園者数:9,788人 (H28:8,647人 4日間) ・仲秋のあかり祭 9/16-18 3日間 入園者数:10,014人 (H28:14,997人 4日間) <p>【各種コンテストを計画どおり開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第19回ガーデニングコンテスト 5/24-6/4 応募総数:62点 (H28:70点) ・第12回フォトコンテスト 応募総数:258点 (H28:307点) ・四季を詠む俳句コンテスト 応募総数:646点 (H28:952点) <p>【通常開園外のイベント誘致を積極的に推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)デンソー安城製作所操業50周年記念イベント 7/23 16:00-20:30 入園者数:3,117人 ・カウントダウンイベント 12/31 19:00-1/1 1:00 入園者数:2,587人 (H28:2,395人) <p>【周年記念行事を計画どおり開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デンパーク開園20周年 開園20周年記念セレモニー 4/29 入園者数:3,942人 ・フラワーマルシェ 6/2-4 入園者数:6,441人 ・田んぼアート鑑賞会 7/22無料開園 入園者数:6,783人 ・桜まつり 3/24-25夜間無料開園 夜間入園者数:2,393人 ・デンマーク外交関係樹立150周年 親善大使ニコライ・バーグマン フラワーデモンストレーション 6/3 ・北欧マーケット 11/3-1/14 入園者数:146,642人 <p>【市制施行65周年記念行事の開催】 教育展(市教育委員会) 10/28,29 入園者数:12,554人</p> <p>サイクルフェスin安城(安城市) 11/19入園者数:2,878人</p>
交流をより促進するための体験講座等の開催	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・定例講座の開催 平日入園者増に寄与する、新講座及び新規受講者獲得 ・健康や体力づくりを目的とした講座、ワークショップの開催 地域振興イベント開催に合わせワークショップ等の実施 ・県内産、根羽村産の間伐材を用いた工作体験等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・定例講座の開催 22講座205回 参加人数1,951人 うち新講座 バイオリン作り講座 1回 参加人数 20人 ステンドグラス講座 2回、参加人数 15人 ソーパークビング講座 4回 参加人数 8人 陶芸講座 9回 参加人数 22人 昆虫飼育講座 4回 参加人数110人 ・ノルディックウォーキング、棒ビクス講習会を開催 参加人数 59人 ・三河産間伐材を用いたネームプレート作り工作体験を実施 参加人数 324人

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりとふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。そのために、花とみどりのある心豊かな暮らしを提案する展示会を開催する。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり、ゴシック表記は記念事業関連	実績
展示会の開催	運営企画係	・4月 春の山野草展 自閉症の子供を応援する展示会 (NPO法人主催)	・3/28-4/3 「あとリエ・クレッシェンド展」 障がいのある子たちが制作した作品展 ・4/5-10 「春の山野草展」
		・6月 ボタニカルアート展	・5/31-6/12 「ボタニカルアート展」 ・6/28-7/3 「手間ひまかけての暮らし展 (7ペンダ-展)」
		・9月 アートフラワー展、あかりアート展	・10/11-16 「花の表装展」 ・10/18-23 「秋の山野草展」
		・10月 表装展、秋の山野草展	・11/1-6 「菊花展」 ・11/15-28 「アートフラワー展」
		・11月 菊花展、写真展	・12/6-18 「写真展 わたしたちのデンパーク2017」
		・2月 フォトコンテスト優秀作品展	・2/14-25 「第12回デンパークフォトコンテスト優秀作品展」
		・3月 押し花展	・3/14-26 「安城サルビア会押花展～想～」

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり、ゴシック表記は記念事業関連	実績
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営企画係他	・4月 東海エリアのグルメイベント ・5月 地元園芸農家による20周年フラワーマーケット	・4/29-30、5/3-7 「楽市マルシェ」 ・6/2-4 「フラワーマルシェ」
		・7月 和泉そうめんによる流しそうめん体験	・和泉そうめんによる流しそうめん体験 (夏休み期間土日祝 (12日間)) 参加人数:953人 (H28:1, 208人)
		・10月 東海エリアのグルメイベント	・11/3-5 「秋のグルメフェスタ」
		・11月～1月 地元ショップを中心としたウインターマルシェ	・11/25-12/30の土日、12/25-29、H30/1/2-1/8、1/13-14 延べ25日間「クリスマスマルシェ」開催
			・12/20-30デジタルアート展「浮遊する、呼応する球体とお絵かき水族館inデンパーク」を(株)キャッチネットワークと共催
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	・ <u>体験教室のインターネット予約実施による利便性及び稼働率の向上</u>	・インターネット予約サービスをH30年4月より導入
		【通年開催】 ・県内産の豚肉を使ったソーセージ体験教室の開催 当日予約(週末限定)実施による体験数増 目標体験数：5,500人 ・県内産の米粉と小麦粉を使ったクッキー作り体験教室の開催 目標体験数：10,000人	【通年開催】 ・ソーセージ作り体験教室 参加人数:5,121人 (H28:5, 149人) うち当日予約による参加人数 285人 ・クッキー作り体験教室 参加人数：11,490人 (H28:11, 608人)
		【随時開催】 ・食育推進企業、団体とのタイアップによる親子を対象とした体験教室の開催 目標体験数：500人 ・地元食材を利用した料理教室の開催 目標体験数：500人	【随時開催】 ・食育推進企業・団体とのタイアップによる親子を対象とした体験教室は開催に至らず。 ・地元食材(安城産いちじく、きゅうり)を利用した料理教室の開催 参加人数:35人

(5)～(8) 植物の育成と研究事業（公益目的事業2）

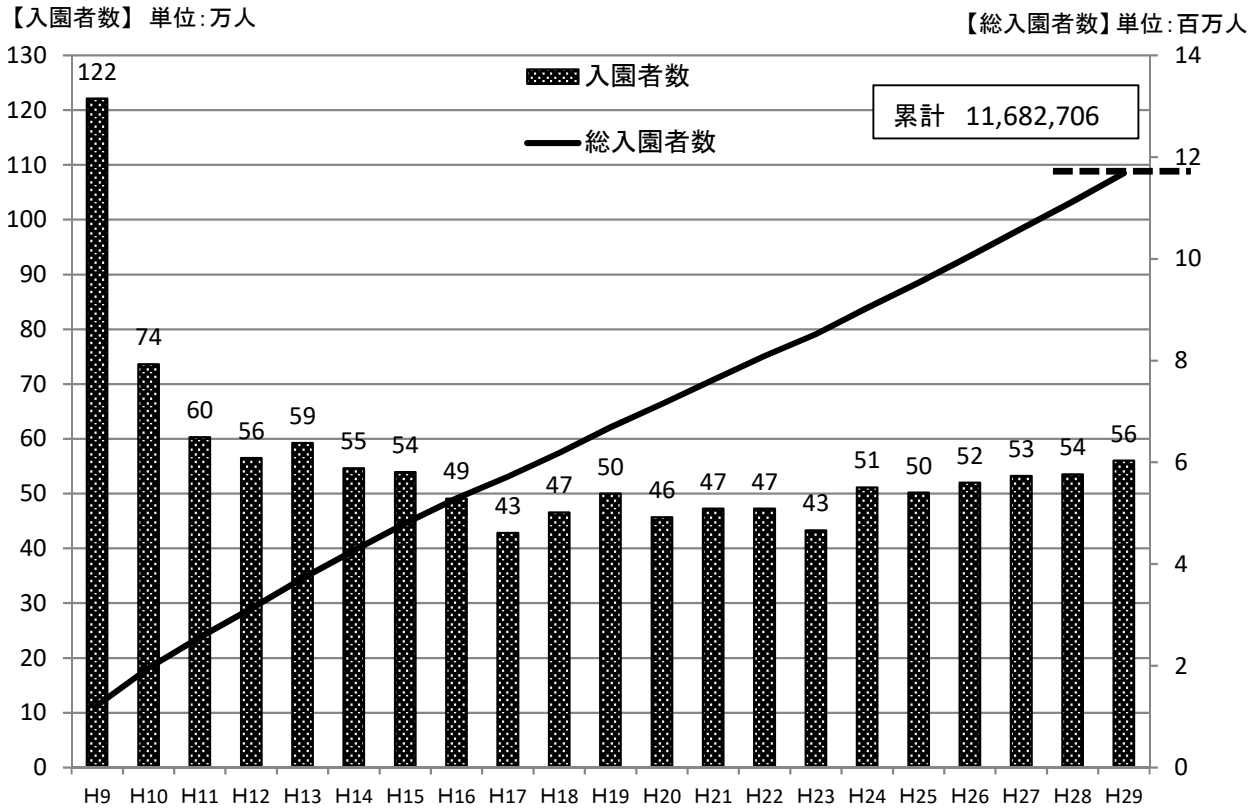
目的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり、ゴシック表記は記念事業関連	実績
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	・花壇用植物の新品種導入にあたり、この地域での適性を研究し、栽培可能な品種については、地元栽培農家に育成方法の情報を提供	・地元栽培農家との情報交換会を4回行い、本地域で栽培可能な品種の育成方法等について情報交換を実施
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		・エキウム、ネリネ、シザンサス等の品種改良	・デンパークオリジナル品種を作出するため、品種改良を継続して実施 エキウム：交配種5系統の内、固定の遅い1系統の交配、採種を実施し、交配2種5系統の播種と育種を開始 ネリネ：花の色選抜を実施 シザンサス：オリジナル品種をフローラルプレイスにて展示及びH30年度採種用の品種の播種、育種を実施
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		・エキウム、ブルーアマリリス、 <u>シヨクダイオオコンニャク</u> の育成及び研究	・エキウム、ブルーアマリリス、シヨクダイオオコンニャクの育成及び研究 エキウム：エキウム交配種100株の特別展示を実施 ブルーアマリリス：未開花 シヨクダイオオコンニャク：球根の公開植付けを実施し、開花見込株の公開準備をしたが未開花。育成ブログを公開し情報発信を実施
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		・植物多様性保全拠点園のうち特定植物保全拠点園としてサルビア属、ガマズミ属、ヒイラギナンテン属、ギボウシ属の収集及び保全	・サルビア属4品種（ブキャナニー交配種の「チェリーセンセーション」、「ファイヤーセンセーション」、「フェアリーセンセーション」、「サニーセンセーション」）を新たに導入、その他は保全を継続

(9) (10) 物品販売に関する事業（収益事業）

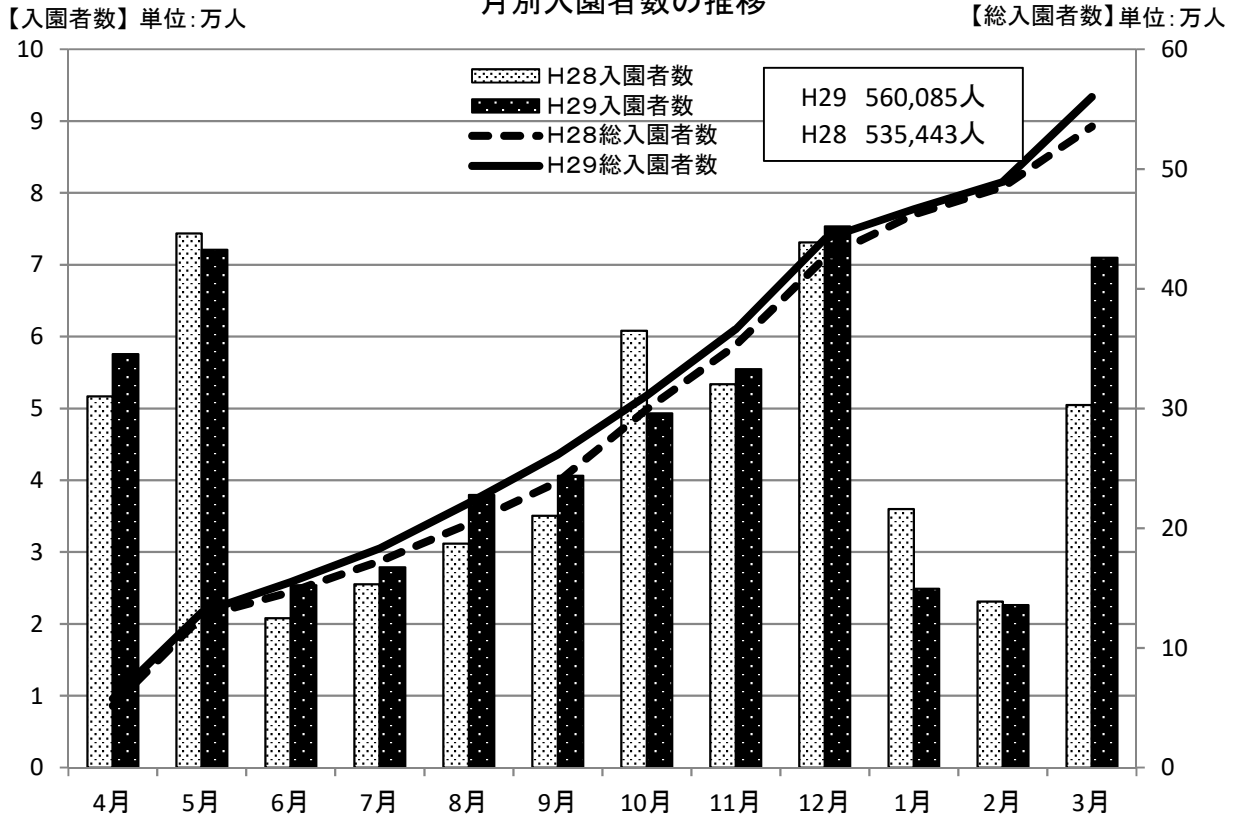
目的		デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託(移動販売事業者)、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施にあたっては20周年に相応しくかつ、安全、安心、高品質なサービスの提供に努めると同時に入園者の増加にもつながる収益事業とする。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり、ゴシック表記は記念事業関連	実績
直営店舗での販売事業	事業係	・北欧、地元地域等に関連する魅力ある土産品の提供	・物販売上：66,742千円 昨対：101% 【内訳】直営店：42,885千円 昨対 109% 展示販売：23,857千円 昨対 91%
		・20周年に合わせて企画する花の大温室でのフラワーショーに連動した花き類や雑貨の提供	・花の大温室でのフラワーショーに連動した植物販売を9回実施（ツバキ、エキウム、ギボウシ、サルビア等）
販売委託事業	事業係	・自動販売機による飲食物等の販売 設置事業者へのこまめな集客予測提供及び設置事業者見直しなどによるチャンスロスの低減	・委託販売売上：13,816千円 昨対99% 内) 自販機手数料収入：5,456千円 昨対96% アイスクリーム業者の見直しを実施。
		・催事企画による販売 20周年、デンマーク外交関係樹立150周年にちなんだ魅力ある催事を誘致し販売手数料収入の増加と同時に入園者の増加も図る	・催事企画による手数料収入：3,176千円 昨対62% [ふれあい昆虫王国、まっくらけ迷宮、北欧マーケット、氷のいらぬスケートリンク、アクアボール、バンジートランポリン等]
		・販売委託(移動販売事業者・出店等)による販売 参加事業者、日数を増やすと同時に魅力ある事業者を誘致し、販売手数料収入だけではなく入園者の増加も図る	・移動販売・出店の手数料収入の改善:5,184千円 昨対164% 出店台数:延べ616台 (H28 331台) 事業者数:40業者 (H28 22業者) 出店日数:120日 (H28 102日)

5 諸実績の推移

入園者数の推移

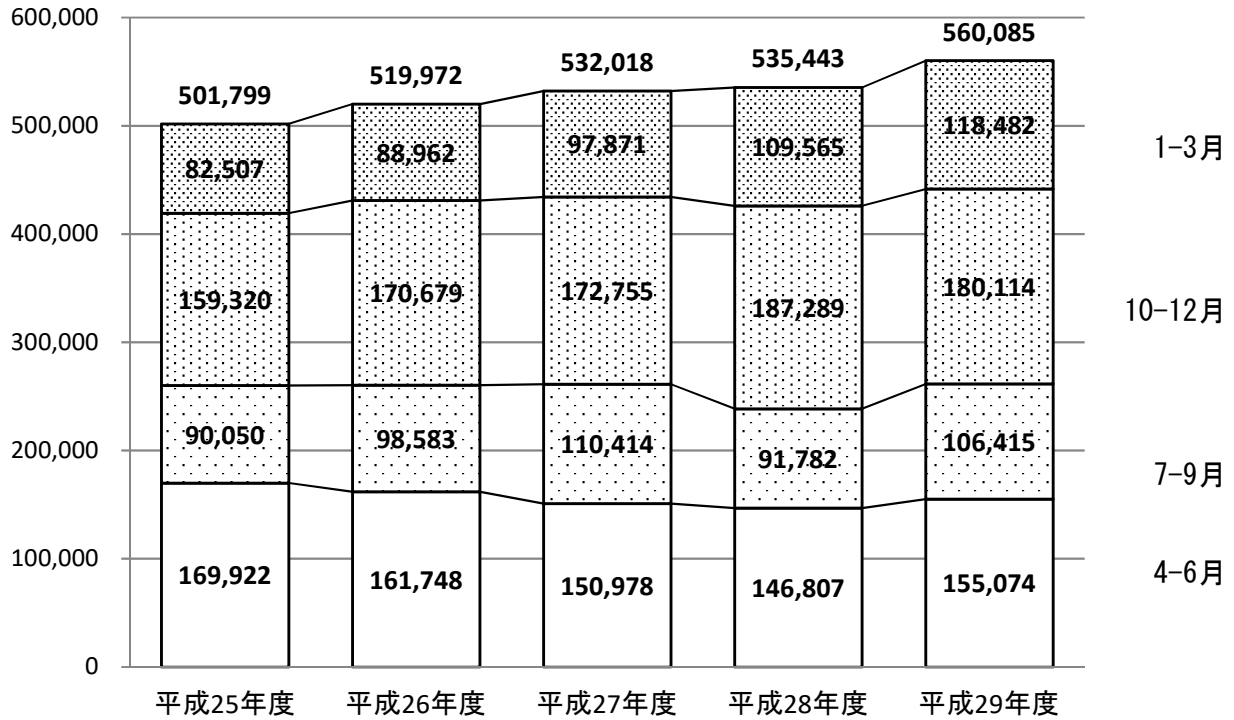


月別入園者数の推移



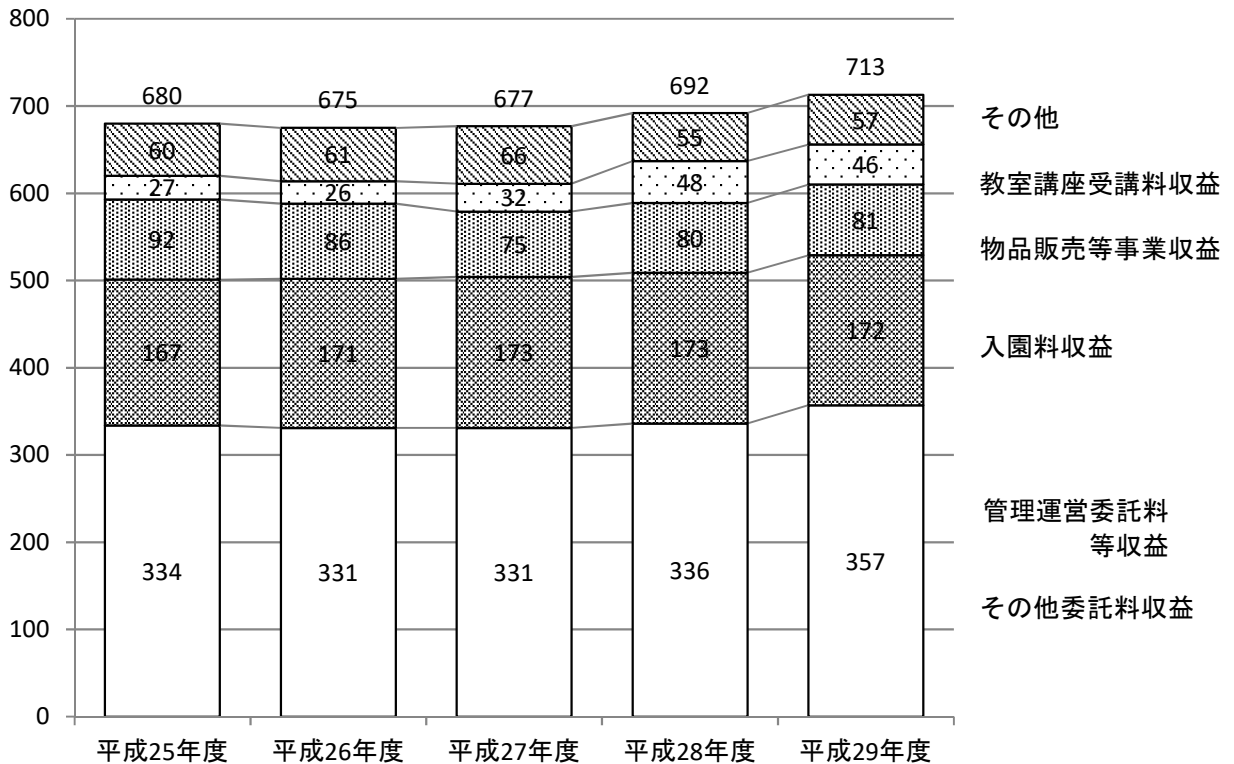
【単位：人】

入園者数の推移(直近5年間)



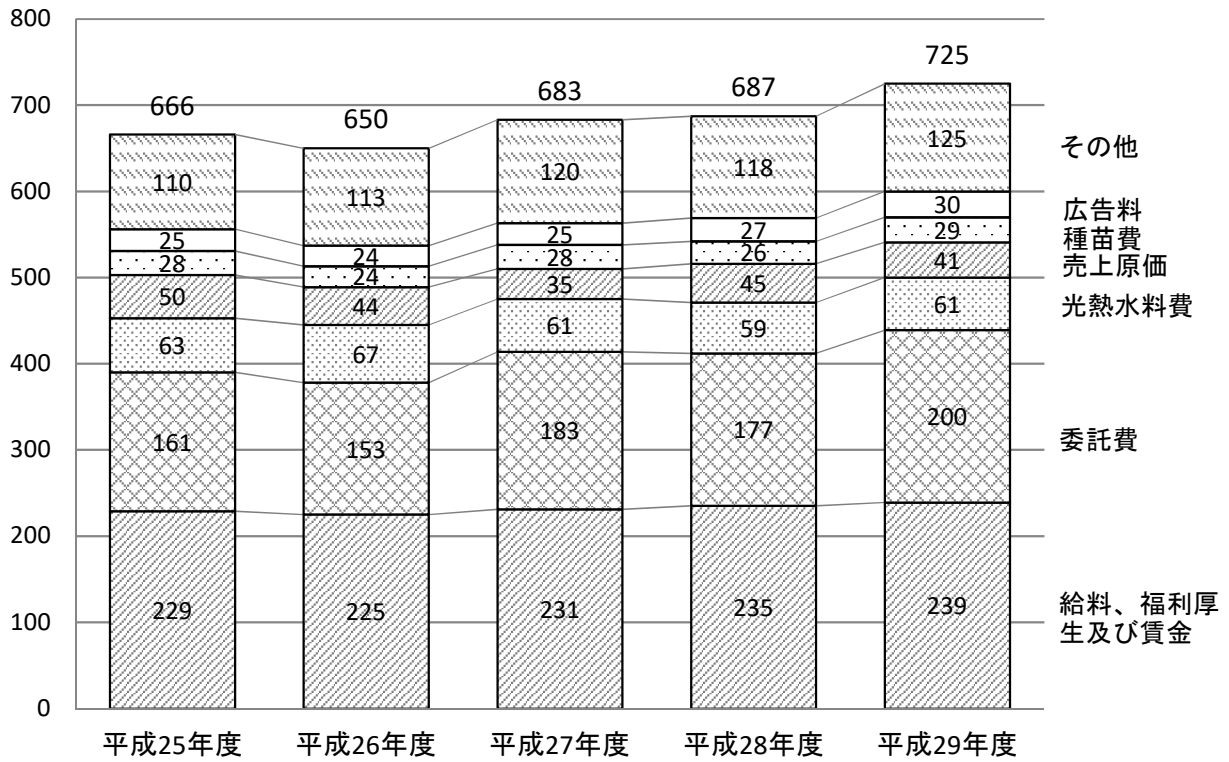
【単位：百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



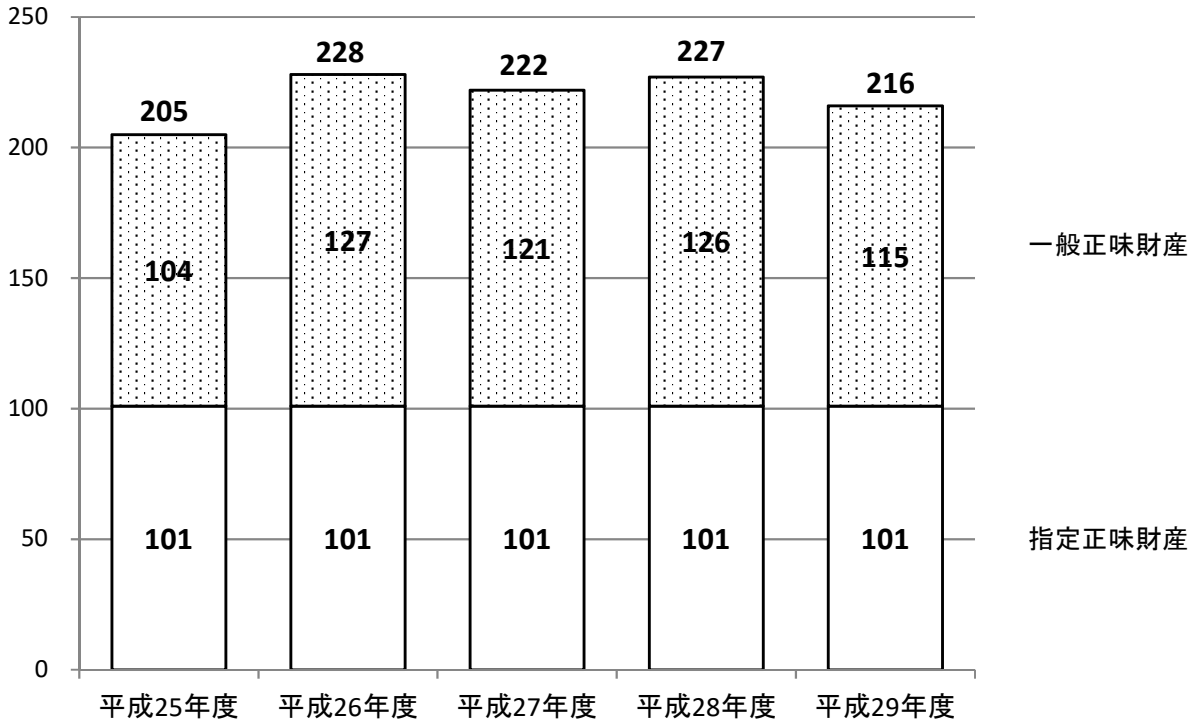
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



6 計算書類

1 貸借対照表

平成30年3月31日 現在
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	8,856,859	6,255,861	2,600,998
普通預金	74,643,445	103,142,566	△28,499,121
定期預金	80,000,000	70,000,000	10,000,000
現金預金合計	163,500,304	179,398,427	△15,898,123
商品	5,747,486	5,854,549	△107,063
未収金	16,070,749	13,590,789	2,479,960
仮払金	3,600	0	3,600
貯蔵品	229,423	180,263	49,160
流動資産合計	185,551,562	199,024,028	△13,472,466
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	101,000,000	101,000,000	0
基本財産合計	101,000,000	101,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	89,155,314	89,685,014	△529,700
特定資産合計	89,155,314	89,685,014	△529,700
固定資産合計	190,155,314	190,685,014	△529,700
資産合計	375,706,876	389,709,042	△14,002,166
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	63,080,238	67,705,798	△4,625,560
預り金	6,664,106	3,919,637	2,744,469
仮受金	733,982	602,583	131,399
流動負債合計	70,478,326	72,228,018	△1,749,692
2 固定負債			0
退職給付引当金	89,155,314	89,685,014	△529,700
固定負債合計	89,155,314	89,685,014	△529,700
負債合計	159,633,640	161,913,032	△2,279,392
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	101,000,000	101,000,000	0
基本財産	101,000,000	101,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(101,000,000)	(101,000,000)	0
2 一般正味財産	115,073,236	126,796,010	△11,722,774
(うち特定資産への充当額)	(89,155,314)	(89,685,014)	△529,700
正味財産合計	216,073,236	227,796,010	△11,722,774
負債及び正味財産合計	375,706,876	389,709,042	△14,002,166

2 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
(単位：円)

	当 年 度	前 年 度	増 減
1 I 一般正味財産増減の部			
2 1. 経常増減の部			
3 (1) 経常収益			
4 ① 基本財産運用益	181,800	404,693	△222,893
5 基本財産受取利息	181,800	404,693	△222,893
6 ② 特定資産運用益	104,475	270,204	△165,729
7 特定資産受取利息	104,475	270,204	△165,729
8 ③ 事業収益	673,298,338	653,370,647	19,927,691
9 管理運営委託料等収益	357,049,402	336,769,000	20,280,402
10 指定管理料収益	331,869,000	331,769,000	100,000
11 イベント受託収益	25,180,402	5,000,000	20,180,402
12 施設利用等収益	189,851,987	188,502,120	1,349,867
13 入園料収益	171,800,015	172,689,557	△889,542
14 研修室等利用料収益	2,608,851	1,972,213	636,638
15 遊戯施設利用料収益	15,443,121	13,840,350	1,602,771
16 教室講座受講料収益	45,766,263	47,779,328	△2,013,065
17 教室講座受講料収益	45,766,263	47,779,328	△2,013,065
18 物品販売等事業収益	80,630,686	80,320,199	310,487
19 販売事業収益	66,742,835	66,106,041	636,794
20 販売委託等事業収益	13,816,995	13,934,882	△117,887
21 雑収益	70,856	279,276	△208,420
22 ④ 運営協力金等収益	13,997,907	14,151,827	△153,920
23 テナント運営協力金収益	13,459,907	13,818,451	△358,544
24 その他協力金収益	538,000	333,376	204,624
25 ⑤ 雑収益	26,024,828	24,313,519	1,711,309
26 雑収益	26,024,828	24,313,519	1,711,309
27 経常収益計	713,607,348	692,510,890	21,096,458
28 (2) 経常費用			
29 ① 事業費	715,970,236	678,304,425	37,665,811
30 諸謝金	2,663,508	2,520,024	143,484
31 給料手当	127,274,671	124,259,521	3,015,150
32 福利厚生費	26,955,625	26,726,757	228,868
33 臨時雇賃金	78,348,702	78,335,715	12,987
34 被服費	438,623	1,165,319	△726,696
35 旅費交通費	248,790	169,820	78,970
36 消耗品費	15,058,976	9,852,158	5,206,818
37 消耗器具備品費	291,229	88,344	202,885
38 光熱水料費	60,508,761	58,875,596	1,633,165
39 燃料費	1,161,202	1,037,191	124,011
40 原材料費	23,730,043	18,817,797	4,912,246
41 肥料農薬費	607,258	558,715	48,543
42 種苗費	29,021,666	25,591,990	3,429,676
43 印刷製本費	9,609,920	9,240,414	369,506
44 集客促進費	36,031	40,765	△4,734
45 通信運搬費	1,708,700	1,635,190	73,510
46 保険料	1,050,700	902,820	147,880
47 広告料	29,684,416	26,652,932	3,031,484
48 手数料	2,060,998	1,727,625	333,373
49 委託費	200,110,174	176,890,148	23,220,026

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
50	修繕費	18,217,794	15,787,645	2,430,149
51	使用料及び賃借料	6,992,082	7,058,331	△66,249
52	租税公課	20,995,260	22,352,760	△1,357,500
53	負担金	11,223,063	11,335,077	△112,014
54	退職給付費用	6,810,000	11,290,000	△4,480,000
55	売上原価	41,152,534	45,355,715	△4,203,181
56	期首商品棚卸高	4,650,672	6,397,101	△1,746,429
57	当期商品仕入高	41,346,783	44,813,163	△3,466,380
58	期末商品棚卸高	△4,844,921	△5,854,549	1,009,628
59	雑費	9,510	36,056	△26,546
60	②管理費	9,359,886	8,995,753	364,133
61	役員報酬	217,500	272,400	△54,900
62	諸謝金	436,000	401,000	35,000
63	給料手当	3,817,140	3,690,467	126,673
64	福利厚生費	2,811,613	2,762,043	49,570
65	被服費	100,000	85,000	15,000
66	旅費交通費	0	3,030	△3,030
67	消耗品費	152,598	162,516	△9,918
68	通信運搬費	0	13,368	△13,368
69	手数料	48,615	52,729	△4,114
70	委託費	73,872	0	73,872
71	使用料及び賃借料	259,848	0	259,848
72	負担金	1,252,700	1,243,200	9,500
73	退職給付費用	190,000	310,000	△120,000
74	経常費用計	725,330,122	687,300,178	38,029,944
75	当期経常増減額	△11,722,774	5,210,712	△16,933,486
76	2. 経常外増減の部			
77	(1) 経常外収益			
78	過年度修正益	0	0	0
79	経常外収益計	0	0	0
80	(2) 経常外費用			
81	過年度修正損	0	756	△756
82	経常外費用計	0	756	△756
83	当期経常外増減額	0	△756	756
84	他会計振替額	0	0	0
85	当期一般正味財産増減額	△11,722,774	5,209,956	△16,932,730
86	一般正味財産期首残高	126,796,010	121,586,054	5,209,956
87	一般正味財産期末残高	115,073,236	126,796,010	△11,722,774
88	II 指定正味財産増減の部			
89	当期指定正味財産増減額	0	0	0
90	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0
91	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0
92	III 正味財産期末残高	216,073,236	227,796,010	△11,722,774

正味財産増減計算書（内訳表）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
1 I 一般正味財産増減の部								
2 1. 経常増減の部								
3 (1) 経常収益								
4 ①基本財産運用益	181,800	0	0	181,800	0	0		181,800
5 基本財産受取利息	181,800	0	0	181,800	0	0		181,800
6 ②特定資産運用益	104,475	0	0	104,475	0	0		104,475
7 特定資産受取利息	104,475	0	0	104,475	0	0		104,475
8 ③事業収益	240,798,652	0	342,509,114	583,307,766	80,630,686	9,359,886		673,298,338
9 管理運営委託料等収益	5,180,402	0	342,509,114	347,689,516	0	9,359,886		357,049,402
10 指定管理料収益	0	0	322,509,114	322,509,114	0	9,359,886		331,869,000
11 イベント受託収益	5,180,402	0	20,000,000	25,180,402	0	0		25,180,402
12 施設利用等収益	189,851,987	0	0	189,851,987	0	0		189,851,987
13 入園料収益	171,800,015	0	0	171,800,015	0	0		171,800,015
14 研修室等利用料収益	2,608,851	0	0	2,608,851	0	0		2,608,851
15 遊戯施設利用料収益	15,443,121	0	0	15,443,121	0	0		15,443,121
16 教室講座受講料収益	45,766,263	0	0	45,766,263	0	0		45,766,263
17 教室講座受講料収益	45,766,263	0	0	45,766,263	0	0		45,766,263
18 物品販売等事業収益	0	0	0	0	80,630,686	0		80,630,686
19 販売事業収益	0	0	0	0	66,742,835	0		66,742,835
20 販売委託等事業収益	0	0	0	0	13,816,995	0		13,816,995
21 雑収益	0	0	0	0	70,856	0		70,856
22 ④運営協力金等収益	13,997,907	0	0	13,997,907	0	0		13,997,907
23 テナント運営協力金収益	13,459,907	0	0	13,459,907	0	0		13,459,907
24 その他協力金収益	538,000	0	0	538,000	0	0		538,000
25 ⑤雑収益	26,024,828	0	0	26,024,828	0	0		26,024,828
26 雑収益	26,024,828	0	0	26,024,828	0	0		26,024,828
27 経常収益計	281,107,662	0	342,509,114	623,616,776	80,630,686	9,359,886		713,607,348

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
28 (2) 經常費用								
29 ① 事業費	636,793,272	7,895,216	0	644,688,488	71,281,748			715,970,236
30 諸謝金	2,663,508	0	0	2,663,508	0			2,663,508
31 給料手当	117,416,695	3,659,900	0	121,076,595	6,198,076			127,274,671
32 福利厚生費	24,077,004	648,867	0	24,725,871	2,229,754			26,955,625
33 臨時雇賃金	62,230,485	2,099,046	0	64,329,531	14,019,171			78,348,702
34 被服費	310,269	0	0	310,269	128,354			438,623
35 旅費交通費	185,670	3,040	0	188,710	60,080			248,790
36 消耗品費	14,273,708	77,396	0	14,351,104	707,872			15,058,976
37 消耗器具備品費	291,229	0	0	291,229	0			291,229
38 光熱水料費	58,456,115	0	0	58,456,115	2,052,646			60,508,761
39 燃料費	1,081,202	80,000	0	1,161,202	0			1,161,202
40 原材料費	22,804,930	925,113	0	23,730,043	0			23,730,043
41 肥料農薬費	554,910	52,348	0	607,258	0			607,258
42 種苗費	29,021,666	0	0	29,021,666	0			29,021,666
43 印刷製本費	9,609,920	0	0	9,609,920	0			9,609,920
44 集客促進費	36,031	0	0	36,031	0			36,031
45 通信運搬費	1,587,384	2,506	0	1,589,890	118,810			1,708,700
46 保険料	992,980	0	0	992,980	57,720			1,050,700
47 広告料	29,684,416	0	0	29,684,416	0			29,684,416
48 手数料	1,363,767	0	0	1,363,767	697,231			2,060,998
49 委託費	199,949,759	144,000	0	200,093,759	16,415			200,110,174
50 修繕費	18,217,794	0	0	18,217,794	0			18,217,794
51 使用料及び賃借料	6,886,405	0	0	6,886,405	105,677			6,992,082
52 租税公課	17,577,857	0	0	17,577,857	3,417,403			20,995,260
53 負担金	11,210,063	13,000	0	11,223,063	0			11,223,063
54 退職給付費用	6,300,000	190,000	0	6,490,000	320,000			6,810,000
55 売上原価	0	0	0	0	41,152,534			41,152,534
56 期首商品棚卸高	0	0	0	0	4,650,672			4,650,672
57 当期商品仕入高	0	0	0	0	41,346,783			41,346,783
58 期末商品棚卸高	0	0	0	0	△4,844,921			△4,844,921
59 雑費	9,505	0	0	9,505	5			9,510

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
60 ②管理費						9,359,886		9,359,886
61 役員報酬						217,500		217,500
62 諸謝金						436,000		436,000
63 給料手当						3,817,140		3,817,140
64 福利厚生費						2,811,613		2,811,613
65 被服費						100,000		100,000
66 旅費交通費						0		0
67 消耗品費						152,598		152,598
68 通信運搬費						0		0
69 手数料						48,615		48,615
70 委託費						73,872		73,872
71 使用料及び賃借料						259,848		259,848
72 負担金						1,252,700		1,252,700
73 退職給付費用						190,000		190,000
74 経常費用計	636,793,272	7,895,216	0	644,688,488	71,281,748	9,359,886		725,330,122
75 当期経常増減額	△355,685,610	△7,895,216	342,509,114	△21,071,712	9,348,938	0		△11,722,774
76 2. 経常外増減の部								
77 (1) 経常外収益								
78 過年度修正益	0	0	0	0	0	0		0
79 経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
80 (2) 経常外費用								
81 過年度修正損		0	0	0	0	0		0
82 経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
83 当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
84 他会計振替額	0	0	4,208,536	4,208,536	△4,208,536	0		0
85 当期一般正味財産増減額	△355,685,610	△7,895,216	346,717,650	△16,863,176	5,140,402	0		△11,722,774
86 一般正味財産期首残高	0	0	73,985,802	73,985,802	51,810,208	1,000,000		126,796,010
87 一般正味財産期末残高	△355,685,610	△7,895,216	420,703,452	57,122,626	56,950,610	1,000,000		115,073,236
88 II 指定正味財産増減の部								
89 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
90 指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
91 指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
92 III 正味財産期末残高	△355,685,610	△7,895,216	521,703,452	158,122,626	56,950,610	1,000,000		216,073,236

3 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

平成25年度事業から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	89,685,014	7,000,000	7,529,700	89,155,314
小 計	89,685,014	7,000,000	7,529,700	89,155,314
合 計	190,685,014	7,000,000	7,529,700	190,155,314

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	101,000,000	(101,000,000)	—	—
小 計	101,000,000	(101,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	89,155,314	—	—	(89,155,314)
小 計	89,155,314	—	—	(89,155,314)
合 計	190,155,314	(101,000,000)	—	(89,155,314)

6. 担保に供している資産
該当なし
7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
貸倒引当金なし
9. 債務保証等の偶発債務
該当なし
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし
14. 関連当事者との取引内容
該当なし
15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引
大規模法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成義務なし
16. 重要な後発事象
該当なし

4 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	89,685,014	7,000,000	7,529,700	89,155,314
小 計	89,685,014	7,000,000	7,529,700	89,155,314
合 計	190,685,014	7,000,000	7,529,700	190,155,314

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	89,685,014	7,000,000	7,529,700	0	89,155,314
合 計	89,685,014	7,000,000	7,529,700	0	89,155,314

5 財産目録

平成30年3月31日現在
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管	運転資金	8,856,859
		あいち中央農協 本店	運転資金	74,643,445
		あいち中央農協 本店	運転資金	18,565,666
		あいち中央農協 本店	運転資金	26,859,593
		あいち中央農協 本店	運転資金	12,518,513
		あいち中央農協 本店	運転資金	7,146,553
		あいち中央農協 本店	運転資金	9,553,120
	定期預金	あいち中央農協 本店	運転資金	80,000,000
	未収金	安城市	共通商品券(法人会計)	100,000
		安城市	入園料の未収分(公益目的事業)	7,338,820
(株)ネクスト等テナント		運営協力金等の未収分(公益目的事業)	3,443,269	
i・JTB・セブンネット等旅行社		入園料・教室講座受講料の未収分(公益目的事業)	2,838,056	
トヨタファイナンス等		自販機・物販等の未収分(収益事業)	2,350,604	
仮払金	(株)ネクスト	安城市職員互助会、サルビアスタンプの買物券	3,600	
商品	販売用商品	在庫(収益事業)	5,747,486	
	体験用商品	在庫(公益事業)	4,844,921	
貯蔵品	収入印紙・切手・テレホンカード	公益目的事業	902,565	
流動資産合計				229,423
流動資産合計				185,551,562
(固定資産)	基本財産 定期預金	あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	101,000,000
		あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	101,000,000
	特定資産 退職給付引当資産	定期預金		89,155,314
		あいち中央農協 本店 碧海信用金庫 本店	退職給付引当金に見合う引当資産 退職給付引当金に見合う引当資産	75,684,374 13,470,940
固定資産合計				190,155,314
資産合計				375,706,876
(流動負債)	未払金	深津園芸株式会社等	施設保守点検業務委託等の未払金(公益目的事業)	63,080,238
		(株)わちふいーど等	商品仕入れ等の未払金(収益事業)	54,164,444
		(株)ネクスト等	共通商品券利用分等の未払金(法人会計)	8,651,121
	預り金	職員、臨時職員等	所得税・社会保険料等	264,673
		施設利用者等	共通商品券	6,664,106
	仮受金	旅行社等	入園料不参加分の一時預かり	4,812,142
(株)ネクスト、(有)安城の郷		旅行社からの売掛金の預かり等	1,825,250	
流動負債合計				26,714
流動負債合計				70,478,326
(固定負債)	退職給付引当金		職員の退職金支払いに備えたもの	89,155,314
			職員の退職金支払いに備えたもの	89,155,314
固定負債合計				89,155,314
負債合計				159,633,640
正味財産				216,073,236

監査報告書

平成30年4月26日

公益財団法人安城都市農業振興協会
理事長 神谷 学 様

公益財団法人安城都市農業振興協会

監事 加藤 新一 ㊞

監事 早川 智光 ㊞

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。